



家庭学習の課題で予習を出題する



特長①

ドリルと解説教材をセットで出題

ドリルに取り組ませるときに、公式や重要語句な ど、単元の要点を確認できる解説教材も出題でき ます。



ドリルの学習レベルを設定

ドリルのレベル(難易度)を先生が設定できます。 これから学習する単元の基礎をしっかり学び直さ せたいときに便利です。



利用している 先生の声

利用例

- 次の単元に入る前に、既習事項の内容を復習したり、予習として出題する。
- , 週末課題や長期休みの宿題を開始日時を予約して出題する。

先生の工夫

本時の学習内容を予習として取り組ませ、授業ではつまずきの多かった内容を補い、
児童生徒との対話や思考の時間を長く確保するようにしている。

学年・教科を横断した課題出題



- ③ 【学年】 【クラス】を指定し、任意の課題名称を入力します。
- ④ 【教材を選ぶ】を選択し、【教材を探す】を選択します。
- ⑤ 【学年】 【教科】を指定し、任意の単元・教材(ドリル・解説)にチェックを付けます。



- ⑥ ドリルの【学習レベル】を指定し、【決定】を選択します。
 - [出題モード]を【期限設定モード】に指定し、【開始時刻】【提出期限】を設定します。
- ⑧ 【出題する】を選択すると課題が出題されます。※開始日時を予約した際、児童生徒画面には予約時刻以降に課題が表示されます。



(7)